

最近のトピックス Topics



リウマチ膠原病内科部長
高岡 宏和

全身性エリテマトーデスについて

病態

全身性エリテマトーデス（SLE）も関節リウマチと同様、主に若い方にみられる自己免疫性疾患ですが、近年ではご年配の方でも発症し病勢が悪化することも経験するようになりました。SLEの発症には遺伝と環境要因があげられ、日光、ストレス、疲れなどホルモンバランスの乱れも病勢悪化の一因と言われています。初発症状で多いのは発熱、皮疹、脱毛、関節痛などですが、しばしば関節リウマチと誤診されることもあります。

検査

関節リウマチの診断および治療開始時にはレントゲン、関節エコー、MRIなどの画像評価が重要になりますが、SLEの診断時にも血液検査や画像検査により総合的に判断いたします。皮疹がある場合は当院皮膚科と相談し、関節痛がみられる場合は関節エコーを積極的に用いて診療しております。関節エコーは関節リウマチの病態の中心である滑膜炎を直接観察するゼリーを塗って行う無侵襲な画像検査ですが、SLEなど他の膠原病診療にも関節炎や附着部炎の評価などで有効です。

治療

ヒドロキシクロロキン：SLEの治療も関節リウマチと同様に急速に進行し、ヒドロキシクロロキン（HCQ）

内服により初期の症状や皮膚病変を改善させることが可能になりました。またHCQはSLEの再燃、障害、感染症などの予防効果や生命予後の改善にも寄与し長期治療においても中心的な役割を担っています。ただ一方でHCQの長期投与による網膜障害や臓器障害の出現も懸念されています。

生物学的製剤：関節リウマチに対しては生物学的製剤やJAK阻害薬の開発が進んでおりますが、SLEに対しましても2017年にベリムマブというB細胞刺激因子を阻害する生物学的製剤が承認され、ステロイド中止も可能になる患者さんが増えてまいりました。その後も新薬の開発および承認がすすみステロイドや免疫抑制剤以外での治療選択肢が増えております。

最後に

関節リウマチにおける細胞内シグナル伝達阻害薬、新たなサイトカイン阻害薬、複数の新規薬剤の臨床試験に取り組んでおりますが、SLEの診療にも力をいれており、治療が安全に提供できるよう日々努力を積み重ねております。

リウマチ膠原病は治りにくい病気ですが、早めに診断し治療することで治療成績が良くなっております。すべての患者さんに生物学的製剤の適応があるわけではございませんが、従来の治療で効果が得られない場合は当院までご相談ください。

理念

私たちくまもと森都総合病院は質の高い医療を通じて地域に愛され、親しまれる病院を目指します。

基本方針

1. 患者さんとの良好なパートナーシップを築き、満足度の高い、心かよう医療の提供に努めます。
2. 地域医療機関との連携を密にし、地域に根ざした医療サービスを推進します。
3. 優れた医療人を育成し、安全で質の高い医療を提供します。



つながる医療。ひろがる未来。

医療法人 創創会

くまもと森都総合病院

〒862-8655 熊本市中央区大江 3-2-65

TEL 096-364-6000 (代表)

FAX 096-362-5204

<https://www.k-shinto.or.jp>



左から 松尾敦子部長、城野昌義特別顧問、小原千明医師、田中憲一郎医師

診療科紹介 皮膚科

皮膚科では、皮膚疾患全般および毛髪、爪の疾患の診断、治療を行っています。

外来診療：

皮膚科一般の急性疾患から慢性疾患まで幅広く対応しています。

特に慢性難治性皮膚疾患に対して生物学的製剤による治療を多く行っています。適応疾患は、乾癬、アトピー性皮膚炎、結節性痒疹、円形脱毛症、特発性慢性蕁麻疹、化膿性汗腺炎、掌蹠膿疱症などです。薬剤の種類も年々増えており、注射製剤だけでなくJAK阻害剤などの内服薬の選択肢も増えました。紹介元の医療機関で継続が可能な薬剤もありますので、当科で治療導入、副作用チェックを行った後はかかりつけの皮膚科クリニックで治療を継続していくことも可能です。また、生物学的製剤導入が必要か悩む場合は、薬剤や医療費の説明などだけでも行いますのでお気軽にご紹介ください。

外来では、ナローバンドUVB・エキシマライトによる光線治療を行っています。対象疾患はアトピー性皮膚炎、乾癬・類乾癬、掌蹠膿疱症、菌状息肉症、円形脱毛症、尋常性白斑などです。

入院：

- 主に以下の疾患で入院治療を行っています。
- ・皮膚感染症（带状疱疹・成人水痘、蜂窩織炎、丹毒、カポジ水痘様発疹症）
 - ・中毒疹、薬疹

- ・炎症性皮膚疾患の増悪（アトピー性皮膚炎、慢性湿疹、乾癬、蕁麻疹など）
- ・自己免疫性水疱症（水疱性類天疱瘡、天疱瘡）
- ・専門的処置を必要とする疾患（難治性皮膚潰瘍、熱傷、褥瘡など）
- ・腫瘍切除

手術：

皮膚良性腫瘍（粉瘤、脂肪腫、脂漏性角化症など）、悪性腫瘍（ボーエン病、有棘細胞癌、基底細胞癌など）のほか、褥瘡のポケット切開などの手術を行っています。腫瘍の部位やサイズによって、外来日帰り手術、または入院での手術を行います。植皮や皮弁術による切除後の再建も行っています。

- ・皮膚症状は内科的疾患自体やその治療の影響を受けて出現することもあります。皮膚の病変は、軽症でも生活や仕事に支障をきたすことがあります。お困りの患者さんがいらっしゃいましたら当院へぜひご紹介ください。
- ・带状疱疹については、発熱や倦怠感などの全身症状がある場合や、高齢者、持病・合併症のある患者さん、痛みが強い、自宅では皮疹の処置が困難な場合などが入院適応となります。通常の予約ではなく、当日直接ご連絡をいただければ対応しますのでご紹介ください。よろしくお祈りします。

（皮膚科部長 松尾 敦子）

『Shinto公開医学講座』のご案内

テーマ 子宮体がん治療の最新情報 2023年版 子宮体がん治療ガイドラインの変更ポイント

日時 2023年12月21日(木) 17:30～

開催方法 ハイブリッド開催（Web参加も可能です）

場所 くまもと森都総合病院 5F 大会議室

参加方法 下記 URL もしくは QR コードよりお申し込みください。お申し込み確認後、招待メールをお送りさせていただきます。（<https://bit.ly/469b7eY>）

講師 産婦人科 部長 永井 隆司



2023年度

地域医療連携の集い 開催報告

2023年11月8日(水)ホテル日航熊本に於いて、
「2023年度 地域医療連携の集い」を開催いたしました。



本会は病病・病診連携の促進を目的として例年開催して
おりましたが、2020年以降は新型コロナウイルス感染拡大
防止のため開催を見合わせておりました。今年度は実に約
4年ぶりの開催が叶い、約240名の皆様にご来場いただき
ました。

1部講演会では、鈴島院長が「当院の現状について」の
演題にて講演を行い、現在の診療体制、新型コロナ
ウイルス対応状況や医師の働き方改革への対応などにつ
いてご説明いたしました。続けて、宮川血液内科部長と中野
乳腺外科部長よりそれぞれ診療科紹介を行い、診療実績や
現在の診療体制などをご報告いたしました。

2部懇親会は、開会挨拶および乾杯のご発声を稲葉内科
医院 院長 稲葉哲郎先生より賜りスタートいたしました。各
テーブルでは「お久しぶりですね。お元気でしたか。」など

の聲が数多く飛び交っており、コロナ禍で久しぶりの開催と
なった本会の印象的なシーンでした。その後は各診療科
部長16名が登壇しご挨拶を行い、最後は大佐古副院長が
閉会の挨拶を述べ、盛会のうちに終えることができました。

昨今は新型コロナウイルスの影響にて電子機器を利用し
た会議やカンファレンスが珍しくなくなりましたが、改めて
本会を通じて“対面で会話ができる”ことは貴重であり、
有意義な時間であると実感いたしました。

今後とも当院の医療連携におきまして格別のご高配を賜り
たく、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

総合診療科部長 / 地域医療連携室長

吉田 健



藤山理事長挨拶の様子



鈴島院長講演の様子

第3回 熊本県血液病理検討会



コロナ禍の影響で5年以上開催できていなかった熊本県血液病理検討会が、久しぶりに対面で2023年11月2日に当院大会議室で開催することができました。

当日は熊本市外の方の参加が難しいことを考え、Web配信とのハイブリッドでの開催としました。当日は医師15名、検査技師22名が会場で参加し、Webからは医師6名、検査技師4名が参加しました。

この会は元々、熊本県内で血液疾患に携わっている血液内科の医師が、実際の臨床現場で診断に困っている骨髄病変を有する症例に関して、血液病理の専門医を交えて討論することを目的に立ち上げた検討会です。血液病理医は全国的にも10名程度しか在籍しておらず、今回も久留米大学病理学教室の大島孝一教授にわざわざ熊本までお越しただ

き、検討会では病理所見に関して適切なコメントをいただきました。また、骨髄病理に関するミニレクチャーも御講演いただくことができ、参加者には大変有意義な会となりました。骨髄塗抹標本の所見に関しては、元埼玉医科大学血液内科教授の麻生範雄先生（現熊本内科学長）にもコメントをいただき、討議を含めアカデミックな会になったのではないかと自負しています。今後も熊本県内の血液内科医、検査技師のためにも、この会を継続していきたいと考えています。

(院長 鈴島 仁)





1 外来予約依頼書を当院へFAXをお願いします。

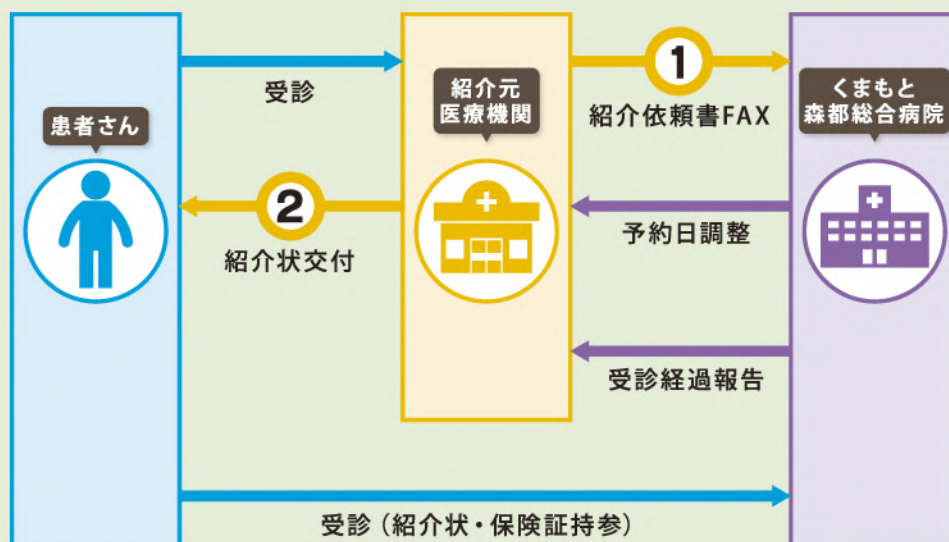
外来予約依頼書を当院地域医療連携室へFAX (096-364-8585) ください。所定書式を準備しております。当院ホームページからダウンロードも可能です。

<https://www.k-shinto.or.jp/> トップページ > 医療関係者の方へ > 患者紹介について

2 患者さんへ紹介状をお渡しいたしますようお願いいたします。

受診予定日が決まりましたら貴院へ予約票をFAXさせていただきます。

患者さんに紹介状(診療情報提供書)をお渡しいたし、受診当日にご持参いただけますようご案内をお願いいたします。



紹介予約 (FAX予約) 受付時間

平日9時00分から16時00分まで

FAX送付先 地域医療連携室

FAX 096-364-8585

※受付時間外にいただきましたFAX紹介につきましては、翌診療日に予約調整とさせていただきます。

電話紹介 について

緊急性が高く、当日受診が必要な患者さんのご紹介はお電話にてお願いいたします。

ご不明な点につきましては下記までお電話くださいますようお願いいたします。

地域医療連携室 Tel.096-364-9790 Fax.096-364-8585

受付時間 午前 8:00 ~ 11:00 (再来機の受付は7:30より開始) ※急患はこの限りではございません

2023年12月1日現在

		午前 / 午後	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科診療：午前〔初診及び再診〕・午後〔再診のみ〕							
総合診療科	午前		吉田 健	吉田 健	吉田 健 再診	吉田 健	宮村 智裕
			宮村 智裕 初診		宮村 智裕		
肝臓・消化器内科	午前		藤山 重俊 柚留木 秀人	宮瀬 志保 三浦 浩美	藤山 重俊 束野 奈津己	宮瀬 志保 束野 奈津己	柚留木 秀人 三浦 浩美
		午後		藤原 志保 大徳 勇人	藤原 志保 鈴島 仁 宮川 寿一	下村 泰三 渡邊 祐子	藤原 志保 渡邊 祐子
血液内科	午後			下村 泰三	渡邊 祐子		宮川 寿一 鈴島 仁
		午前	中村 尚太		中村 尚太	中村 尚太	中村 尚太
循環器内科	午後		中村 尚太		中村 尚太		中村 尚太
		午前				水足 謙介	水足 謙介
腎臓内科	午後		水足 謙介				水足 謙介
		午前	高岡 宏和 初診	高岡 宏和 再診		高岡 宏和 再診	高岡 宏和
リウマチ 膠原病内科	午後				高岡 宏和 再診		
		午前			今井 美友 (熊大) 再診		
呼吸器内科	午後			黒岩 花織 (熊大) 再診			
代謝・内分泌内科	午後						
外科	午前		横山 幸生 田嶋 ルミ子	手術	田嶋 ルミ子	横山 幸生	横山 幸生
		午後	手術 検査	手術	手術 検査	手術 検査	検査
乳腺外科 (乳腺センター)	午後 (再診)	午前	初診担当医 再診	手術	初診担当医 再診	手術	初診担当医 再診
			大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文
			大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子
			中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓
産婦人科	午後		藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子
		午前	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠	永井 隆司 岡島 翠
整形外科 (完全予約制)	午後		片淵 秀隆 (女性相談外来)	片淵 秀隆 (女性相談外来)	手術	片淵 秀隆 (女性相談外来)	永井 隆司 初診予約 岡島 翠 (検診)
		午前		大塚 貴 (熊大)	高田 興志		担当医
リハビリテーション科	午前					細川 浩	
眼科 (完全予約制)	午前		松本 光希 8:30 診療開始	松本 光希 9:30 診療開始	松本 光希 8:30 診療開始		松本 光希 8:30 診療開始
			草野 雄貴 8:30 診療開始	草野 雄貴 8:30 診療開始	草野 雄貴 9:30 診療開始	手術 (特殊外来)	草野 雄貴 9:30 診療開始
			光田 緑 9:30 診療開始	光田 緑 8:30 診療開始	光田 緑 8:30 診療開始		光田 緑 8:30 診療開始
皮膚科 (完全予約制)	午後		手術	特殊外来	手術	手術 (特殊外来)	手術
		午前	田中 憲一郎 小原 千明	松尾 敦子 小原 千明	松尾 敦子 田中 憲一郎	訪問診療 小原 千明 城野 昌義 再診のみ	松尾 敦子 田中 憲一郎
麻酔科 ペインクリニック (完全予約制)	午後			手術		(回診)	手術
		午前	洲崎 祥子 田口 裕之 (術前診療)		田口 裕之 洲崎 祥子 (術前診療)		田口 裕之 (術前診療)
緩和ケア (面談)	午前	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	
腫瘍精神科	午前	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	
放射線科 (幸秀明・西東葉子)	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
禁煙外来 (予約制)	午前					田口 裕之	